



令和4年6月22日(水)

第5校時

第5学年2組24名

授業者：〇〇 〇〇

総合的な学習の時間 学習指導案

研究主題 持続可能な社会の創り手となる児童をめざして
 ～ 課題を発見し、解決をめざす学び ～

- 1 単元名 「中台の緑と未来」
- 2 単元のねらい

本校の新たなビオトープをより良いものにしていくために、自ら課題を発見し、「情報収集」「整理・分析」「まとめ・表現」する活動を通して、解決をめざす学びを行う。学びの過程や結果を通して、自己の生き方を確立し、学校や地域の未来について、考えたり提案したりする力を身に付ける。

- 3 単元設定の理由

昨年度の校庭改修工事に伴い、校庭に新しくビオトープが作られた。現6年生がビオトープに関して様々な事を調べ、「ビオトープ未来図」にまとめるなどして工夫し、外部の方とも連携してビオトープを作成した。今年4月末にビオトープお披露目式を行い、完成を迎えたものの、まだまだ未完成な部分も多くある。そこで本年度はこの単元を通してビオトープをアップデートしていくことを目的とした。生き物に限らず様々な視点からビオトープを維持・改善ための取り組みを考え、改善していくことで、各学年でビオトープを活用した学習を行いやすく誰もが親しみやすいビオトープを目指す。

本学級の児童は生物や自然環境への関心が強く、休み時間などによくビオトープの観察をしている児童がいる。しかしまだ漠然と池にいる動物を眺めるといった程度のものであり、その背景などへの理解は難しい。総合的な学習の時間において今まで各教科で学習したことを生かして様々な角度からビオトープへの理解を深めていきたい。また、学校の施設をよりよくしていく活動を通して、高学年としての意識や愛校心も育んでいきたい。

- 4 評価の観点

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	ビオトープの課題を発見し解決する過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解している。	今までに学習したことを生かしながらビオトープに関して自分で課題を立て、解決に必要な情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。	ビオトープのアップデートのために課題を解決していく学習に主体的・協働的に取り組むとともに、お互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとしている。

- 5 指導計画【全20時間】

	時	○学習内容 ・学習活動	◆評価規準（評価方法）
知る	1	○ビオトープを知る。 ・ビオトープの観察をする。 ・ビオトープとは何かを調べる。 ・どんなビオトープにしたいか考える。	◆知識・技能 ビオトープとは何かを考え、ビオトープの様子を的確に捉えている。（行動観察）
	2	○今の自分を知る。 ・今までの学習や自分の得意なこと、好きなことなどをウェビングマップで広げて振り返る。	◆思考・判断・表現 自分自身や今までの学習を振り返り、生かせる点を整理している。（ワークシート）
調べる	3	○ビオトープの課題を考える。 ・観察していて困った点などを考える。 ・学校としてよりよいビオトープにするために何が必要か考える。	◆主体的に学習に取り組む態度 よりよいビオトープにするための課題を主体的に見つけようとしている。（行動観察・ワークシート）
	4	○よりよいビオトープにするための「ミッション」を考える。 ・前時までに考えた課題や自分にできること、やりたいことを基にそれぞれで取り組むこと（ミッション）を考える。	◆思考・判断・表現 様々な観点からビオトープをよくするためのミッションを考え、表現している。（ワークシート）
	5 （本時）	○考えを共有して取り組むミッションを整理する。 ・ムーブノートを活用して学級で考えを共有し、話し合いながらグループ分けをする。	◆思考・判断・表現 様々な観点からミッションを整理し、まとめなおしている。（発言・行動観察・ムーブノート）
	6	○各課題解決に向けたグループを作り、計画を立てる。 ・自分が取り組みたいミッションをもとにグループを決め、何をやる必要があるか考える。	◆主体的に学習に取り組む態度 よりよいビオトープにするための課題を協働的に解決しようとしている。（行動観察・ワークシート）
	7～ 10	○課題を解決するための調査などを行う。 ・ミッションに応じて調査や聞き込みなどを行う。	◆主体的に学習に取り組む態度 よりよいビオトープにするための課題を協働的に解決しようとしている。（行動観察・ワークシート）
まとめる	11 ～ 12	○課題を解決する方法をまとめる。 ・前時までの調査などで分かったことをもとに、ミッションに対しての具体策を考え、まとめる。	◆思考・判断・表現 調査で分かったことを基に、適切な具体策を考え、まとめている。（ワークシート）
表現する	13	○中間報告（ミッションへの取り組みの相互確認）を行う。 ・前時までに調べたことや考えたこと、計画した事を発表し、お互いに質問や助言をすることで取り組み修正する。	◆思考・判断・表現 ビオトープをよりよくするための取組としてそれぞれのミッションが適切か考えている。（行動観察・ワークシート）

取り組む	14 ～ 16	○課題解決に向けた取組を行う。 ・前時で受けた質問や助言を基に、実際にビオトープをよくするためのミッションに取り組む。	◆知識・技能 ミッション達成のための方法と、探求的な学習の良さを理解している。(行動観察)
まとめる	17 ～ 18	○取組の結果を調べ、まとめる。 ・ミッションへの取り組みの結果どうなったか等を調査し、学習発表会などに向けてまとめる。	◆主体的に学習に取り組む態度 よりよいビオトープにするためのミッションに対して協働的に解決しようとしている。(行動観察・ワークシート)
表現する	19 ～ 20	○経過報告を行う。(学習発表会) ・一年間の学習を振り返り、ミッション設定から取り組みとその時点までの成果をまとめ、報告する。	◆主体的に学習に取り組む態度 よりよいビオトープにするための活動に主体的に参画しようとしている。(行動観察・ワークシート)

6 研究主題に迫る手立て

<単元構成の工夫>

課題発見・解決型の学習を目指すために、単元の導入において今までの自分を振り返ったりビオトープの課題やビオトープへの思いを考えたりすることで、様々な観点から課題が設定できるようにした。また、ビオトープをよくするという目的のために自分の好きなことや自分にできることなどを生かせるように様々なミッションを設定し、児童が主体的に学習に取り組むことを目指した単元を構成した。

<体験活動の工夫>

緑小学校やビオトープという自然豊かな環境を活用して、実際に観察したり調査を行ったりする活動を多く取り入れる。児童は体験活動を通して自然環境をより自分事として捉え、持続可能な社会に対して実感を伴った理解を体得することができると思う。

7 本時指導案（5／20時）

(1) 本時の目標

それぞれが考えたよりよいビオトープにするための「ミッション」を共有し、話し合っグループ分けすることで学級としての取組を整理する。

(2) 本時の展開

	○学習活動 ・ 予想される児童の反応	◇指導上の留意点	◆評価（評価方法）
導入 (5分間)	○前時までの学習を振り返る。 ・今の自分、ビオトープの課題、ビオトープへの思いを基にそれぞれでミッションを考えた事を確認する。 ○本時のめあてを確認する。	◇様々な観点からミッションを考えたことを想起させる。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> めあて：自分が考えたミッションを出し合い、5－2の取組を整理しよう </div>			

<p>展開 (35分間)</p>	<p>○考えの交流をする。 ・ミライシードのムーブノートを使う。 ・配布されたカードに、自分が考えたミッションを入力し、広場に送る。</p> <p>○他の人のミッションを読む。</p> <p>○つなげタイム（児童の相互指名）で話し合う。 ・共通しているミッションをグループ化する。 ・グループ化した際のグループ名を考える。 ・少数派の意見も必要なものかどうか話し合う。</p>	<p>◇この時間では1人1つだけ送るようにするが、必要と考えられる少数派のミッションを書いた人には事前に印をつけ、複数送るよう促す。</p> <p>◇早く広場に送った人は他の人の考えたミッションを読む。</p> <p>◇他の人の考えをじっくり読める時間を確保する。</p> <p>◇場合に応じて、他に考えたミッションを出し合い、同様にクラスとして取り組むかどうか話し合う。</p>	<p>◆思考・判断・表現 様々な観点からミッションを整理し、まとめなおしている。（発言・行動観察）</p>
<p>終末 (5分間)</p>	<p>○今後クラスとして取り組むミッションを確認する。</p> <p>○次回担当するミッションを決めることを確認する。</p>	<p>◇自分の得意なことや好きなことを生かせるように声掛けを行う。</p>	

8 授業参観・協議会の観点

<単元構成の工夫>

- ・本単元の構成は課題を発見し解決する学びを促すものであったか。

<話し合い活動の工夫>

- ・本時の児童の話し合い及びICTの活用は、考えを広げ整理する手立てとして有効であったか。